訂正版
R8.3

令和６年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題の現状について（概要）

１　要　　旨

文部科学省が全国における標記調査の結果を取りまとめたところであり、当該結果における山口県の状況について公表する。

２　調査対象

国公私立の小・中・高等学校、中等教育学校、特別支援学校

３　山口県における生徒指導上の諸課題の現状（国公私立計）

	山口県		全国	
暴力行為の 発生件数 （小・中・高・中等）	**1,281件** **(+371)**	1,000人当たり **9.9件** **(+2.9)**	128,859件 (+19,872)	1,000人当たり 10.4件 (+1.7)
いじめの 認知件数 （小・中・高・中等・特）	**4,174件** **(−73)**	1,000人当たり **31.7件** **(−0.3)**	769,022件 (+36,454)	1,000人当たり 61.3件 (+3.4)
不登校 児童生徒数 （小・中・高・中等）	小学校 **1,412人** **(+128)**	1,000人当たり **23.4人** **(+2.7)**	137,704人 (+7,334)	1,000人当たり 23.0人 (+1.6)
	中・中等前期課程 **2,161人** **(−125)**	1,000人当たり **65.3人** **(−2.7)**	216,266人 (+154)	1,000人当たり 67.9人 (+0.8)
	高・中等後期課程 **458人** **(+71)**	1,000人当たり **15.5人** **(+2.5)**	67,782人 (−988)	1,000人当たり 23.3人 (−0.2)
高等学校の 中途退学者数 （高・中等後期課程）	**479人** **(+68)**	中途退学率 **1.3%** **(+0.1)**	44,571人 (−1,667)	中途退学率 1.4% (−0.1)

※（　）内は前年度との比較　白抜きは全国数値を上回った数値

○　暴力行為の発生件数（小・中・高・中等の計）は増加したものの、**1,000人当たりの発生件数は全国と比較して低い**。

○　いじめの認知件数（小・中・高・中等・特の計）は減少し、**1,000人当たりの認知件数は全国と比較して低い**。

○　不登校児童生徒数（小・中・高・中等の計）は増加したものの、**中学校の不登校生徒数は減少した。**

○　高等学校の中途退学者数は増加したものの、**中途退学率は全国と比較して低い**。

山口県調査学校数

＜国　立　学　校　数＞　小学校2校、中学校2校、特別支援学校1校
＜公立学校数（分校含む）＞　小学校270校、中学校141校（中等教育学校前期課程１校を含む）
高等学校56校（中等教育学校後期課程１校を含む）、特別支援学校13校
＜私　立　学　校　数＞　中学校8校、高等学校22校

令和６年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題の現状について

（１） 暴力行為（国公私立小・中・高等学校及び中等教育学校）

⇒ **資料１**（P.7）

区　分		令和６年度	
		発生件数（件）	1,000人当たりの発生件数（件）
小	**山口県**	**742　(+222)**	**12.3（+3.9）**
	全国	82,997（+12,988）	13.8（+2.3）
中	**山口県**	**493　(+149)**	**14.9（+4.7）**
	全国	40,039　(+6,422）	12.6（+2.2）
高	**山口県**	**46　(±0)**	**1.3　(±0)**
	全国	5,823　(+462）	1.8（+0.1）
計	**山口県**	**1,281　(+371)**	**9.9（+2.9）**
	全国	128,859（+19,872）	10.4（+1.7）

※　（　　）内は前年度との比較

○　全国の状況

・　暴力行為の発生件数は、128,859件（小学校82,997件、中学校40,039件、高等学校5,823件）であり、前年度より19,872件増加し、過去最多となった。

・　形態別では、「生徒間暴力」が95,074件（小学校62,591件、中学校28,623件、高等学校3,860件）で最も多く、「器物損壊」17,171件、「対教師暴力」15,148件、「対人暴力」1,466件と続く。

○　本県の状況

・　暴力行為の発生件数は、1,281件（小学校742件、中学校493件、高等学校46件）であり、前年度より371件増加し、過去最多となった。1,000人当たりの発生件数は9.9件であり、全国数値（10.4件）を下回っている。

・　形態別では、「生徒間暴力」が909件（小学校496件、中学校388件、高等学校25件）で最も多く、「対教師暴力」226件、「器物損壊」132件、「対人暴力」14件と続く。

（２） いじめ

⇒ **資料２** (P.7)

① 本県の国公私立小・中・高・中等教育学校及び特別支援学校の状況

区 分		令和６年度	
		認知件数（件）	1,000人当たりの認知件数（件）
小	山口県	**2,886 (-186)**	**47.9 (-1.7)**
	全国	610,612 (+21,682)	101.9 (+5.4)
中	山口県	**1,108 (+117)**	**33.5 (+4.0)**
	全国	135,865 (+13,162)	42.6 (+4.5)
高	山口県	**154 (-2)**	**5.3 (+0.1)**
	全国	18,891 (+1,280)	5.9 (+0.4)
特	山口県	**26 (-2)**	**18.4 (+3.6)**
	全国	3,654 (+330)	23.8 (+1.5)
計	山口県	**4,174 (-73)**	**31.7 (-0.3)**
	全国	769,022 (+36,454)	61.3 (+3.4)

※ （　）内は前年度との比較

○ 全国の状況

・ いじめの認知件数は、769,022件（小学校610,612件、中学校135,865件、高等学校18,891件、特別支援学校3,654件）であり、前年度より36,454件増加し、過去最多となった。

・ いじめの態様について、全国的に「冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる」が最も多く、次に小・中・特別支援学校では「軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする」、高等学校では「仲間はずれ、集団による無視をされる」が続いている。

○ 本県の状況

・ いじめの認知件数は、4,174件（小学校2,886件、中学校1,108件、高等学校154件、特別支援学校26件）であり、前年度より73件減少した。1,000人当たりの認知件数は31.7件であり、全国数値（61.3件）を下回っている。

② 本県のいじめ防止対策推進法第２８条第１項に規定する重大事態の状況

区 分	令和６年度	
	重大事態の発生件数（件）	1,000人当たりの発生件数（件）
山口県	**10 (-12)**	**0.08 (-0.09)**
全国	1,404 (+98)	0.11 (+0.01)

※ （　）内は前年度との比較
※ 令和２年度調査から県別を公表

○ 全国の状況

・ いじめの重大事態の発生件数は1,404件であり、前年度より98件増加した。

○ 本県の状況

・ いじめの重大事態の発生件数は10件であり、前年度より12件減少した。1,000人当たりの発生件数は0.08件であり、全国数値（0.11件）を下回っている。

（３） 不登校

⇒ **資料３**（P.8）

① 本県の国公私立小・中学校及び中等教育学校前期課程の状況

区 分		令和６年度 不登校児童生徒数（人）	令和６年度 1,000人当たりの不登校児童生徒数（人）
小	山口県	**1,412 (+128)**	**23.4 (+2.7)**
	全国	137,704 (+7,334)	23.0 (+1.6)
中	山口県	**2,161 (−125)**	**65.3 (−2.7)**
	全国	216,266 (+154)	67.9 (+0.8)
計	山口県	**3,573 (+3)**	**38.3 (+0.9)**
	全国	353,970 (+7,488)	38.6 (+1.4)

※ （　）内は前年度との比較

② 本県の国公私立小・中学校及び中等教育学校前期課程の不登校児童生徒数の欠席日数ごとの内訳

区 分		令和６年度 30日以上49日以下	令和６年度 50日以上89日以下	令和６年度 90日以上	うち、出席日数0日
小	山口県	**464 (+66)**	**378 (+19)**	**570 (+43)**	**37 (−3)**
	全国	40,556 (+1,916)	36,411 (+2,292)	60,737 (+3,126)	**3,570 (+219)**
中	山口県	**411 (+3)**	**444 (−40)**	**1,306 (−88)**	**96 (+2)**
	全国	40,275 (+1,489)	44,770 (+225)	131,221 (−1,560)	7,286 (−94)
計	山口県	**875 (+69)**	**822 (−21)**	**1,876 (−45)**	133 (−1)
	全国	80,831 (+3,405)	81,181 (+2,517)	191,958 (+1,566)	**10,856 (+125)**

※ （　）内は前年度との比較
※ 令和５年度調査から不登校日数の30日以上49日以下、50日以上89日以下の内訳を公表

○ 全国の状況

・ 年30日以上欠席した不登校児童生徒数は353,970人であり、前年度より7,488人増加し、過去最多となった。

・ 校種別では、小学校137,704人で前年度より7,334人増加、中学校216,266人で、154人増加した。

・ 小学校の不登校児童について把握した事実としては、「学校生活に対してやる気が出ない等の相談があった」が最も多く、続いて「生活リズムの不調に関する相談があった」、「不安・抑うつの相談があった」、「親子の関わり方に関する問題の情報や相談があった」、「学業の不振や頻繁な宿題の未提出が見られた」の順で多かった。

・ 中学校の不登校生徒について把握した事実としては、「学校生活に対してやる気が出ない等の相談があった」が最も多く、続いて「不安・抑うつの相談があった」、「生活リズムの不調に関する相談があった」、「学業の不振や頻繁な宿題の未提出が見られた」、「いじめ被害を除く友人関係をめぐる問題の情報や相談があった」の順で多かった。

○　本県の状況

・　不登校児童生徒数は3,573人であり、前年度より3人増加し、過去最多となった。1,000人当たりの不登校児童生徒は38.3人であり、全国数値（38.6人）を下回っている。

・　校種別では、小学校1,412人で前年度より128人増加、中学校2,161人で125人減少した。1,000人当たりの不登校児童生徒数は、小学校は23.4人で全国数値（23.0人）を上回り、中学校は65.3人で全国数値（67.9人）を下回っている。

③　本県の高等学校及び中等教育学校後期課程の状況

区　分		令和６年度	
		不登校生徒数（人）	1,000人当たりの不登校生徒数（人）
高	山口県	**458（+ 71）**	**15.5（+2.5）**
	全国	67,782（-988）	23.3（-0.2）

※　（　　）内は前年度との比較

④　本県の高等学校及び中等教育学校後期課程の不登校生徒数の欠席日数ごとの内訳

区　分		令和６年度			
		30日以上 49日以下	50日以上 89日以下	90日以上	
					うち、出席日数0日
高	山口県	**268 (+47)**	**121 (+24)**	**69 (±0)**	**2 (±0)**
	全国	39,395 (+35)	18,299 (-307)	10,088 (-716)	466 (-92)

※　（　　）内は前年度との比較
※　令和５年度調査から不登校日数の30日以上49日以下、50日以上89日以下の内訳を公表

○　全国の状況

・　年30日以上欠席した不登校生徒数は67,782人であり、前年度より988人減少した。

・　不登校生徒について把握した事実としては、高等学校においては、「学校生活に対してやる気が出ない等の相談があった」が最も多く、続いて「生活リズムの不調に関する相談があった」、「不安・抑うつの相談があった」、「学業の不振や頻繁な宿題の未提出が見られた」、「いじめ被害を除く友人関係をめぐる問題の情報や相談があった」の順で多かった。

○　本県の状況

・　不登校生徒数は458人であり、前年度より71人増加し、過去最多となった。1,000人当たりの不登校生徒数は15.5人であり、全国数値（23.3人）を下回っている。

（４）中途退学（高等学校及び中等教育学校後期課程）

⇒ **資料４**（P.９）

区　分		令和６年度	
		中途退学者数（%）	中途退学率（%）
高	**山口県**	**479　（+68）**	**1.3（+0.1）**
	全国	44,571(-1,667)	1.4（-0.1）

※（　　）内は前年度との比較

○　全国の状況

・　中途退学者数は44,571人であり、前年度より1,667人減少した。

・　中途退学の理由は、「進路変更」が41.5％で最も多く、次に「学校生活・学業不適応」が35.0％となっている。

○　本県の状況

・　高等学校及び中等教育学校後期課程の中途退学者数は479人であり、前年度より68人増加した。中途退学率は1.3％であり、全国数値（1.4％）を下回っている。

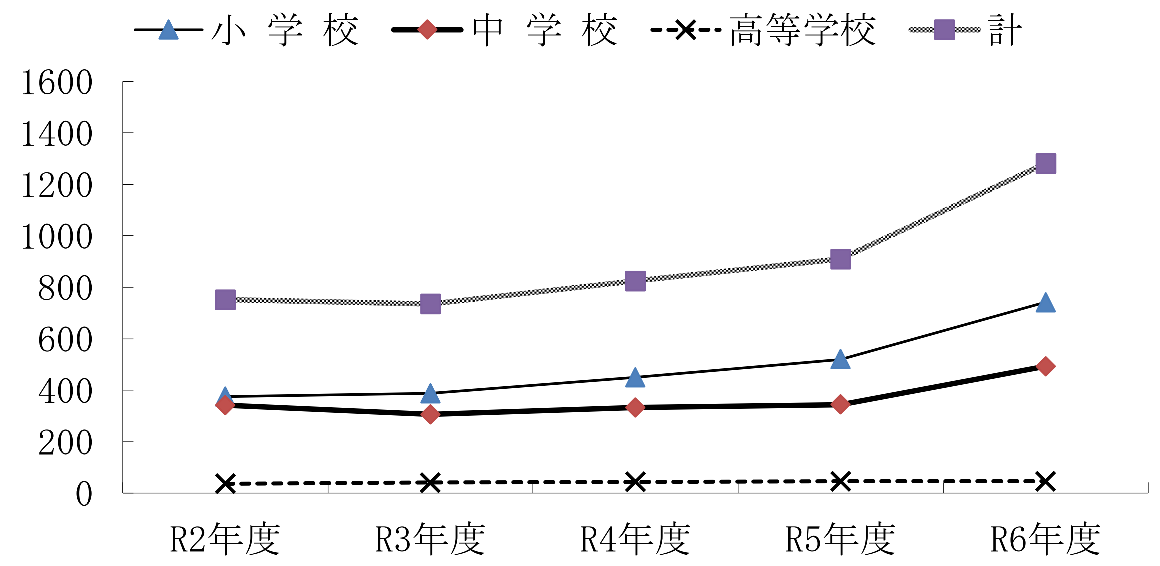
・　中途退学の理由は、「進路変更」が41.3％で最も多く、次に「学校生活・学業不適応」が23.6％となっている。

資料１　暴力行為の状況（R6 山口県：国公私立）

（文部科学省：「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」から）

暴力行為の定義「自校の児童生徒が、故意に有形力（目に見える物理的な力）を加える行為」

＜発生件数の推移＞



区　分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
小 学 校	375	388	449	520	742
中 学 校	341	306	333	344	493
高等学校	36	41	43	46	46
計	752	735	825	910	1,281

＜暴力行為の内訳（件数）＞　※（ ）内は前年度との比較

	対教師	生徒間	対人	器物	計	1,000人当たりの発生件数（件）
小	169(−12)	496(+206)	3 (+2)	74(+26)	742(+222)	12.3 (+3.9)
中	53(+23)	388(+134)	5 (−5)	47 (−3)	493(+149)	14.9 (+4.7)
高	4 (+4)	25 (−10)	6 (+3)	11 (+3)	46 (±0)	1.3 (±0)
計	226(+15)	909(+330)	14 (±0)	132(+26)	1,281(+371)	9.9 (+2.9)

＜全国との比較＞　（ ）内は前年度との比較

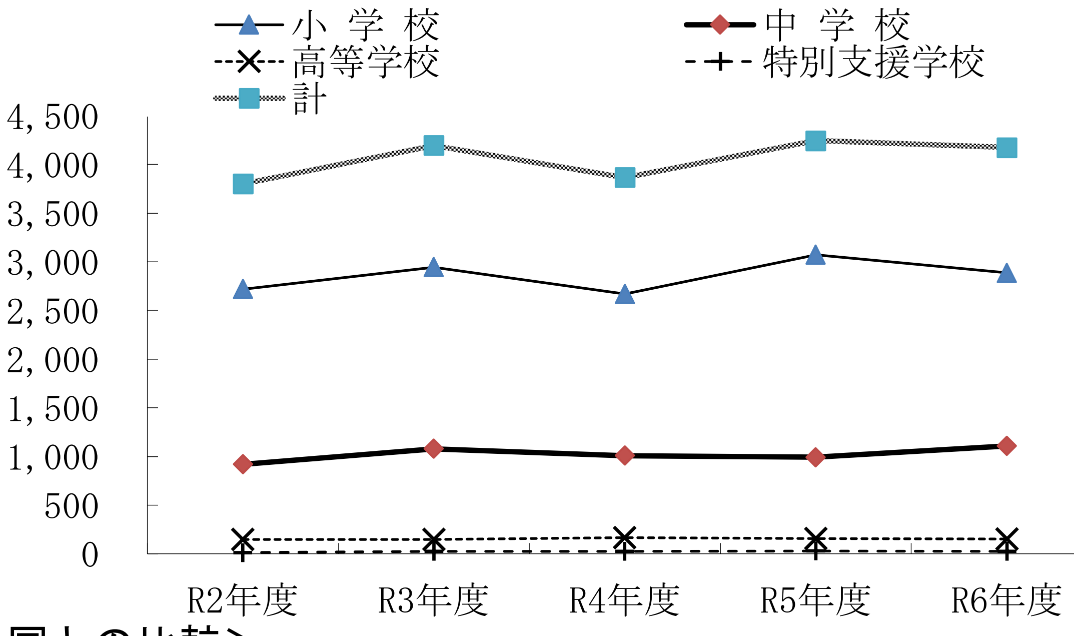
区　分	山口県		全国	
	発生件数	1,000人当たりの発生件数（件）	発生件数	1,000人当たりの発生件数（件）
国公私立	1,281(+371)	9.9(+2.9)	128,859(+19,872)	10.4(+1.7)

資料２　いじめの状況（R6 山口県：国公私立）

（文部科学省：「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」から）

いじめの定義「児童生徒と一定の人的関係のある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものも含む。）であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの」

＜認知件数＞



区　分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
小 学 校	2,720	2,945	2,670	3,072	2,886
中 学 校	919	1,079	1,008	991	1,108
高等学校	149	147	166	156	154
特別支援学校	13	26	23	28	26
計	3,801	4,197	3,867	4,247	4,174

＜全国との比較＞　（ ）内は前年度との比較

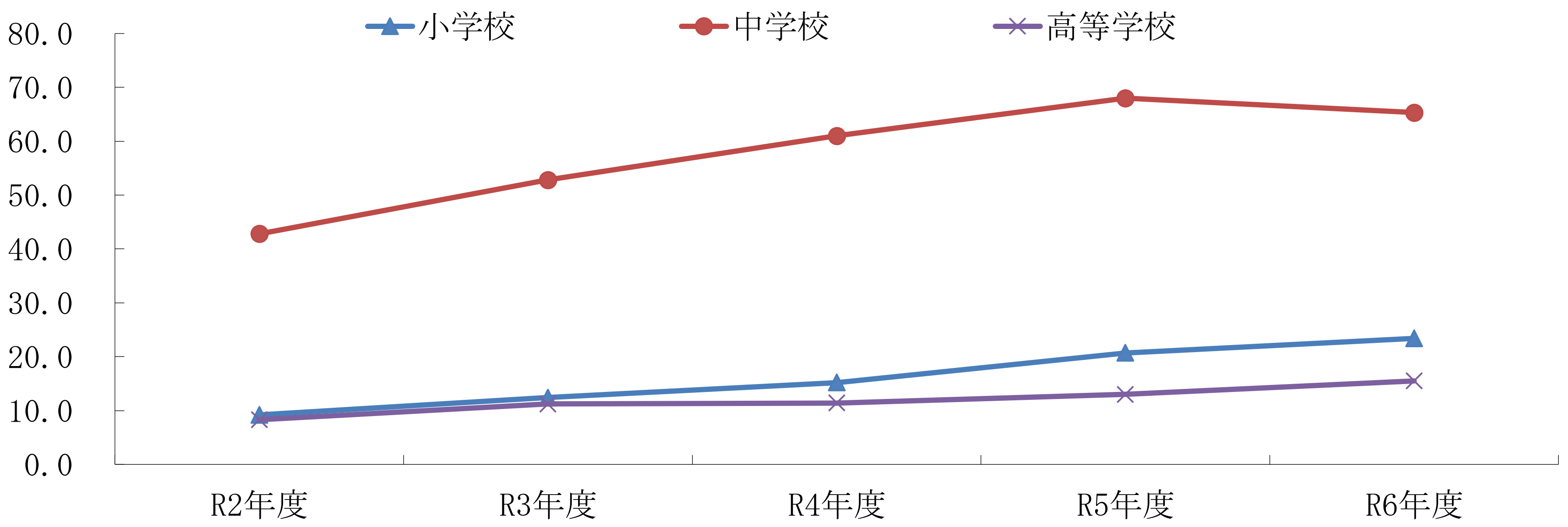
区　分	山口県		全国	
	認知件数	1,000人当たりの認知件数（件）	認知件数	1,000人当たりの認知件数（件）
国公私立	4,174(−73)	31.7(−0.3)	769,022(+36,454)	61.3(+3.4)

資料３　不登校の状況（R6 山口県：国公私立）

（文部科学省：「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」から）

不登校の定義「年度間に30日以上欠席した児童生徒のうち、何らかの心理的、情緒的、身体的、或いは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しない或いはしたくともできない状況にあるもの（病気や経済的な理由によるものを除く）」

＜不登校児童生徒数の推移（１，０００人当たりの不登校児童生徒数）＞



不登校児童生徒数

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	**R6年度**
小学校	611	807	973	1,284	**1,412**
中学校	1,455	1,796	2,060	2,286	**2,161**
高等学校	267	348	345	387	**458**

1,000人当たりの不登校児童生徒数

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	**R6年度**
小学校	9.2	12.4	15.2	20.7	**23.4**
中学校	42.8	52.8	61.0	68.0	**65.3**
高等学校	8.3	11.2	11.4	13.0	**15.5**

＜全国との比較＞

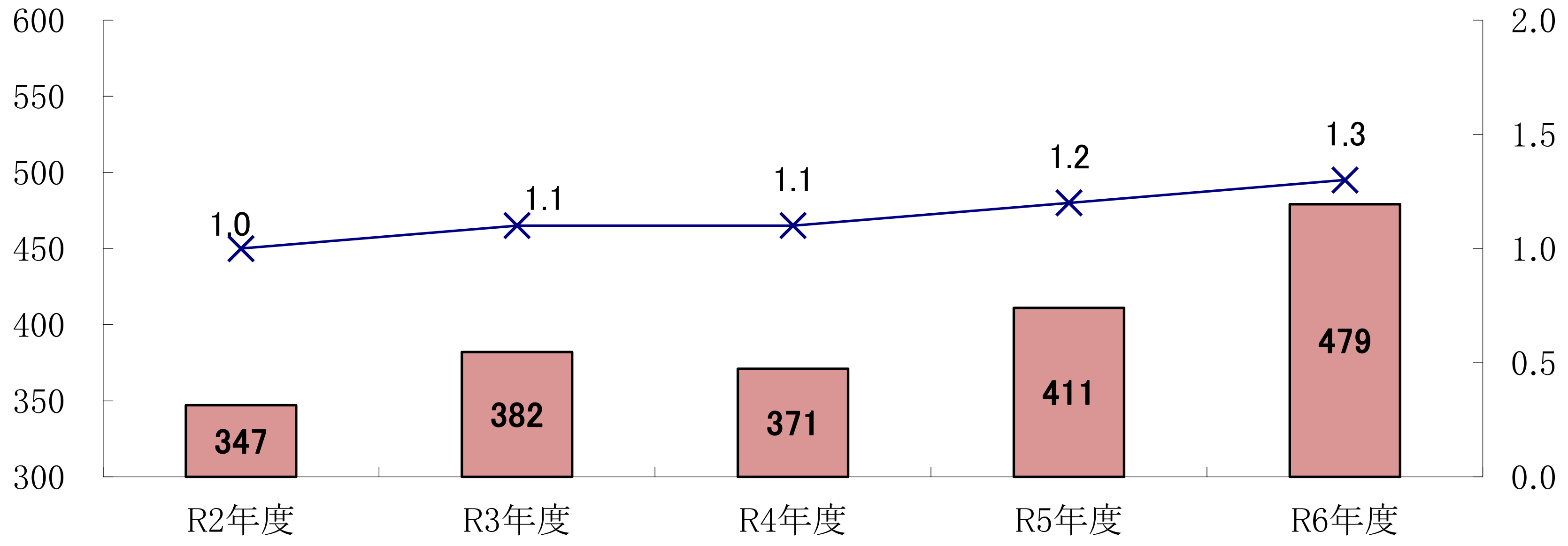
（　）内は前年度との比較

区　分	山　口　県		全　国	
	不登校児童生徒数	1,000人当たりの不登校児童生徒数（人）	不登校児童生徒数	1,000人当たりの不登校児童生徒数（人）
小学校	**1,412(+128)**	**23.4(+2.7)**	**137,704(+7,334)**	**23.0(+1.6)**
中学校	**2,161(−125)**	**65.3(−2.7)**	**216,266　(+154)**	**67.9(+0.8)**
高等学校	**458　(+71)**	**15.5(+2.5)**	**67,782　(−988)**	**23.3(−0.2)**

資料４　**中途退学の状況（R6 山口県：国公私立高等学校）**

（文部科学省：「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」から）

＜中途退学者数及び中途退学率の推移＞

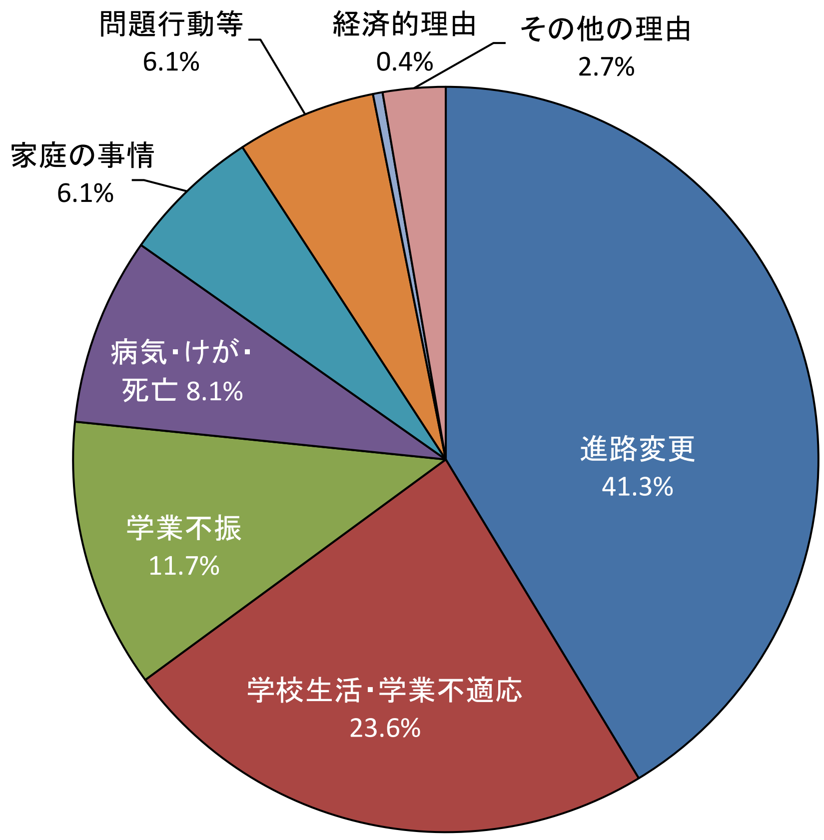


区分	項　　目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
国公私立	中途退学者数（人）	347	382	371	411	479
	中途退学率（%）	1.0	1.1	1.1	1.2	1.3

＜理由別中途退学者数＞

（　）内は前年度との比較

理　由	人数	率
進路変更	198（+57）	41.3%
学校生活・学業不適応	113（−24）	23.6%
学業不振	56（+20）	11.7%
病気・けが・死亡	39　（+3）	8.1%
家庭の事情	29　（+6）	6.1%
問題行動等	29（+13）	6.1%
経済的理由	2　（−6）	0.4%
その他の理由	13　（−1）	2.7%
計	479（+68）	−



＜全国との比較＞

（　）内は前年度との比較

区　分	山口県		全国	
	中途退学者	中途退学率（%）	中途退学者数	中途退学率（%）
国公私立	479（+68）	1.3（+0.1）	44,571（−1,667）	1.4（−0.1）